

(要旨)

定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	平成31 年度	回 数	第6回
日 時	令和元年7月23日	午前9時30分～10時15分	
場 所	庁議室(本庁舎3階)		
出 席 者	渡部市長 荒井副市長 村木教育長 南部議会事務局長 野口会計管理者 間野経営政策部長 東村総務部長 武岡地域創生部長 清水市民部長 平岡環境安全部長 大西資源循環部長 山口健康福祉部長 瀬川子ども家庭部長 粕谷まちづくり部長 野崎教育部長 欠席者:なし		
次 第	1. 開会 2. 報告事項 (1) 令和元年市議会9月定例会提出予定案件及び関係資料提出日程等 について (2) その他 3. その他 4. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		

1. 開会(市長あいさつ)

・7月11日～12日の日程で宮城県登米市にて今年度のハンセン病療養所所在市町連絡協議会の総会が開催された。昨年度に続き、厚生労働省医政局の方が出席いただき、有意義な意見交換が出来た。今回は初めて健康局の方も出席予定だったが、総会直前にハンセン病家族訴訟における上告を行わないという国の方針が示され、健康局の方もその対応に追われるとのことで急きょ欠席されたことは残念だった。しかしながら、医政局からは、今後の療養所のあり方について地元自治体と十分協議しながら進めていきたい意向が改めて示された。

今回、ハンセン病家族訴訟における国の上告を行わないという報道発表の直後の総会開催ということで、マスコミからも注目された総会となったが、療養所所在地自治体としても、この問題については注視していきたいと考えている。

・7月13日に、オリパラホストタウン事業の一環として、今年度も東村山市と中国蘇州市とのスポーツ交流事業を実施するにあたり、市内の小学生20名を派遣するという事で結団式を行った。7月31日～8月3日まで蘇州市を訪問する。安全第一で子どもたちが友好交流を行い、将来に何らかのレガシーが残ればよいと思っている。

・7月9日、16日に記者会見を行った。9日は民間事業者提案制度について、16日は課税課で導入したAI-OCR、RPAを連動した住民税特別徴収異動届業務の自動化について記者会見を行った。AIとOCRとRPAを組み合わせて導入した自治体というのは、本格稼働という意味では全国的に見ても、当市が初めての事案だと思われる。当市は公民連携分野やICTの導入について先進的な事例があるので、ぜひ積極的に記者会見等開いて発信していただきたい。そうすることで、市民の皆さんのシビックプライドも高まる可能性あると思う。また、総務課で自治体通信という雑誌に郵便物発送業務の自動化が取り上げられた。年間70万通も郵便物を市役所から発送するが、その自動化を進めたと注目を集めている。同じ自治体通信では、民間事業者提案制度について取材を申し込まれて、受けた。今後も、これはという事例があれば積極的に記者会見等を開いて発信するようしていただきたい。

・昨日7月22日、都庁で東京都連続立体交差促進協議会という東京都と都内で連続立体交差事業を実施している区、市、鉄道事業者で構成されている協議会の総会が開かれ、これまで会長を務めていた北区長が任期満了でご勇退となり、私が会長を引き受けることとなった。東京都全体にとっても連続立体交差事業は極めて重要である。東京都全体の連立事業が円滑に推進出来るよう頑張ってまいりたいと思う。

・TOKYOMX テレビで「女子高生の無駄づかい」というアニメが放映中だが、東村山市、特に八坂駅周辺が舞台になっておりSNS等で少し話題になっている。今後、何か市と連携ができれば面白いのではないかな。

2. 報告事項

(1) 令和元年市議会9月定例会提出予定案件及び関係資料提出日程等について

- ・9月定例会提出予定案件及び、関係資料等提出日程について情報を共有した。

(2) その他

- ・新任管理職を対象とした議会研修を8月23日（金）13:30より開催する。

3. その他

〈総合震災訓練・防災ナビ投稿訓練について〉

- ・9月21日（土）総合震災訓練を東村山第7中学校で予定している。また、9月1日（日）には東村山防災ナビの投稿訓練を行う。

〈さくら通り開通について〉

- ・7月29日（月）10時から都市計画道路3・4・27号線（さくら通り）の開通式典を開催する。供用開始は同日14時からの予定。

4. 閉会(副市長)

- ・夏休期間となり、しっかり取得していただきたいが、一方で夏休期間は特に事件事故にご注意していただいて、一定の緊張感も持った上でリフレッシュが出来れば良いと思う。